

第 12 回 認知症フォーラム実施結果

日時：令和元年 11 月 16 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

場所：練馬区役所多目的会議室

テーマ：気づき・つなげる・つながる支援の輪～認知症の人と家族を見守るやさしい街づくり～

講師：ルーテル学院大学学長 市川一宏 氏

シンポジスト：本人・家族、練馬警察署、西武鉄道、ケアマネジャー、高齢者支援課

参加者：91 名（一般 60 名 スタッフ 31 名）

内容：講演 気づき・つなげる・つながる支援の輪～認知症の人と家族を見守るやさしい街づくり

- ・ 認知症施策の動向
 - …認知症の人ではなく一人の人間として生きていける地域に
- ・ これからの認知症施策
 - …身近な場所を拠点とした活動場所を開発する
 - …当事者、介護経験者、支援者、関係者が声をあげて地域づくりを
- ・ 介護予防の原点に立ち帰ろう
 - …本来の高齢期の生き方や生活の質の向上を目指したものに
- ・ 介護者の人生支援
 - …相談できる場所、支援者などつながれる場所の情報を共有して有効活用

シンポジウム

- ・ 警察…高齢者の行方不明、詐欺、交通安全対策
- ・ 鉄道…駅舎、踏切での安全確保
- ・ ケアマネジャー…相談からの連携事例、人生会議
- ・ 高齢者支援課…高齢者の安全施策
- ・ 本人・家族…生活状況、地域とのつながり

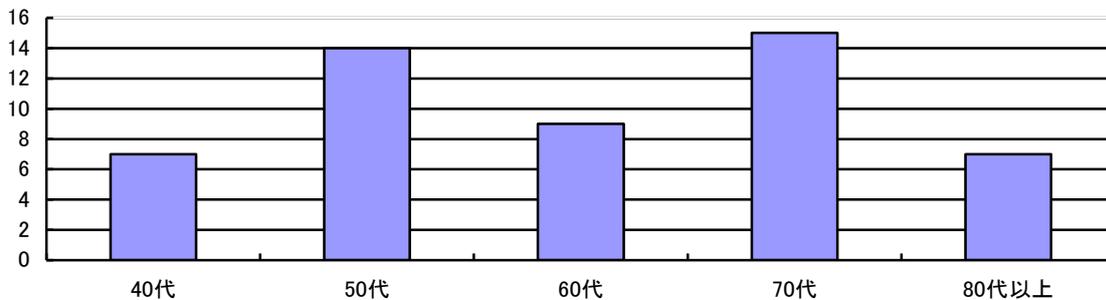
情報ひろば

- ・ 介護家族会の案内展示
- ・ 相談ブース（地域包括支援センター、健康推進課歯科保健担当、認知症疾患医療センター、事連協居宅介護支援部会、権利擁護センター、薬剤師会、成年後見推進ネットこれから、傾聴ボランティア・こだまの会、認知症サポートセンターねりま）

アンケート結果： 回収数 54/60 (90%)

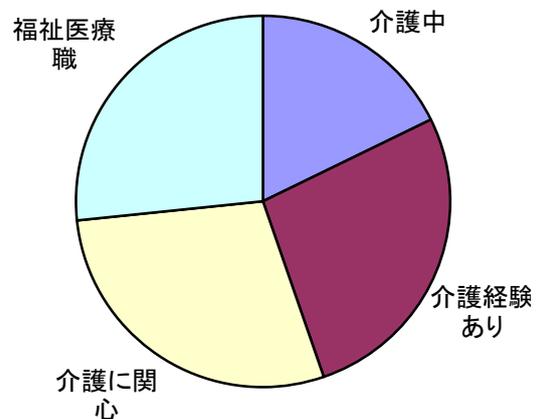
1. 参加者の年齢

- ①40代 7 (13%) ②50代 14 (26%) ④60代 9 (17%)
- ⑤70代 15 (28%) ⑥80代 7 (13%) ⑤不明 2 (4%)



2. 参加者の属性 (重複あり)

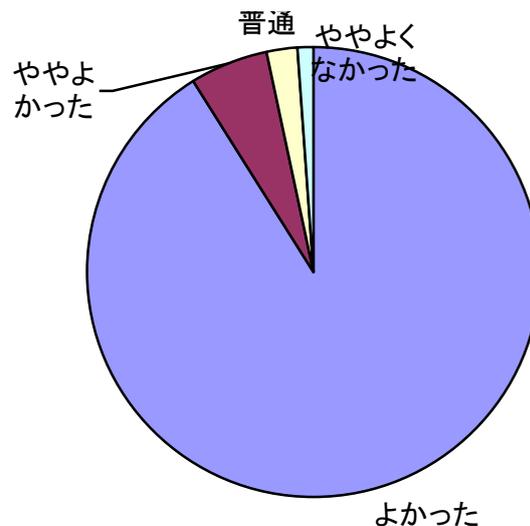
- ①家族を介護中 10 (19%)
- ②過去に家族を介護 15 (28%)
- ③介護に関心がある 16 (30%)
- ④福祉・医療職 15 (28%)



3. 満足度

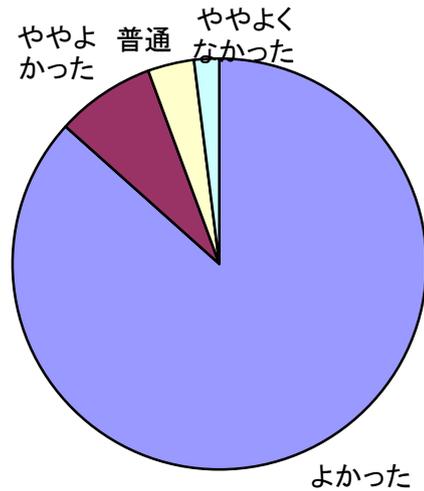
【講演】「気づき・つなげる・つながる支援の輪～認知症の人と家族を見守るやさしい街づくり」

- ① よかった 44 (81%)
- ② ややよかった 5 (9%)
- ③ 普通 2 (4%)
- ④ ややよくなかった 1 (2%)
- ⑤ よくなかった 0



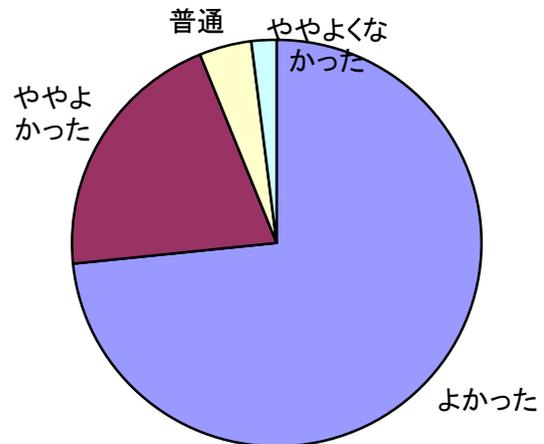
【本人の思い・家族の思い】

- ① よかった 46 (85%)
- ② ややよかった 4 (7%)
- ③ 普通 2 (4%)
- ④ ややよくなかった 1 (2%)
- ⑤ よくなかった 0



【情報広場】

- ① よかった 36 (67%)
- ② ややよかった 10 (19%)
- ③ 普通 2 (4%)
- ④ ややよくなかった 1 (2%)
- ⑤ よくなかった 0



* 感想自由記入欄...抜粋

- ・やさしい人間的な視点からのお話で感銘をうけました。
- ・一人の人間として対応するというスタンスの大切さを改めて感じた。
- ・人との関りや連携を大いに活用していこうと思います。
- ・介護者として癒される内容だった。背負いこまない、一人で頑張り過ぎないことと改めて感じた。
- ・本人と家族に寄り添う視点や会場の関係者をさりげなく紹介するなど、フォーラムの趣旨に沿った内容だった。
- ・人との関りがいかに大切かよくわかりました。本人、家族、周囲の人の思い、不安を聞き取ることの大切さを学んだ。
- ・本人・家族の話が参考になった。不安なことや心配事、年を重ねることは認知症があってもなくても同じ。
- ・警察や鉄道の方が参加していただき、取組を聴けてよかった。

- ・認知症とひとくくりにすることなく、一人ひとり症状が違うので本人の思いをできるだけ多く聞かせていただきたい。

4. 練馬区に対して望むこと

- ・子どもと高齢者の方との交流や接することのできる場の提供や取組。空き家の等の積極的な活用で皆が集まれる場所がほしい。
- ・働いている介護者のための土日のサービス（介護家族会やカフェの土日の開催も含めて）。
- ・在宅介護をしているので外出ができなくなっている。家族への支援や介護保険でもできない精神的サポートがほしい。
- ・街かどケアカフェ、家族会、認知症カフェの場所を増やしてほしい。
- ・軽度認知症の方への支援を充実していただきたい。
- ・世代に関係なく病院の理解や、どことつながればよいか周知してほしい。
- ・本人・介護家族を含めてトータルなサービスの提供を望みたい（不動産の問題、在宅介護、施設入所、その様々な手続き）。

5. 認知症サポートセンター・ねりまに対して望むこと

- ・より多くの方が気軽に相談・利用できるよう活動の周知を図っていただきたい。
- ・当事者・家族の声をできる限り集めてください。そして活動に活かしてほしい。
- ・現在利用中（家族会？電話相談？介護講座？）で助かっています。
- ・高齢者人口が増えるので、認知症に関係する人数を増やしてほしい。

（集計：NPO 法人認知症サポートセンター・ねりま）